



# 第 44 回全国高等学校空手道選手権大会

7 月 28 日 (金) から 7 月 31 日 (月) にかけて福島県・猪苗代町総合体育館において高校総体の空手道競技・第 44 回全国高等学校空手道選手権大会がおこなわれました。大会役員・審判・来賓の他、選手約 870 人が参加する一大イベントです。今回、自分は宮崎西高校の井崎選手の引率であり役員席から大会を見ていないので大会の全容は把握していませんが、試合結果をみると男子団体組手の高松中央高校と女子団体組手の帝京高校は大会で初優勝を果たしたみたいで、とてもおめでたい事です。また上位入賞校である呉港高校は、昨年度のフェニックス旗空手道大会に遠方より参加していただいた学校です。日頃の遠征などのご努力が実を結んだのだと、呉港高校の功績に喜びと親近感を覚えたところです。今回、宮崎県勢は上位入賞こそ果たせませんでした、実力を遺憾なく発揮していたことをお伝えいたします。

高体連空手道専門部 村上 貴志



## 「おしゃべり広場」 宮崎県警察学校 松本裕也

九州地区協議会から全九州空手道選手権大会を 3 回優勝したことで優秀選手表彰を受賞しました。「今回このような賞を受賞させていただき大変うれしく思います。今後も警察官として県民の治安を守りつつ、空手道でさらによい結果を出す為、日々精進していきたいと思っています。」

「はーい」編集部へ夏本番へ



和 Q 「しかし、ぬきなつたねえ〜！夏が来たどお〜」

和 Q 「まあ、とりあえず、カンパア〜イ！」

和 Q 「カンバイ、な、な、な」

和 Q 「くわあ〜！してみるねえ〜。やっぱ、ビールは最高！このために生きてるって感じやね」

和 Q 「先輩。そら、ちよっとオーバーじゃな、な、な」

和 Q 「誰が、オリバー君か！」

和 Q 「……」

和 Q 「……」

和 Q 「延岡で何かあったつな、な、な」

和 Q 「誠也がハンドボール部のキャプテンとして延岡市民体育館であつた 1 年生大会に同行したつちやけど、行きはみんなと列車で行くけんどんが、帰りは迎えに来てくれて言うもんやかいよ」

和 Q 「へえ〜、ですか。してどんげやつたつてすか」

和 Q 「久しぶりの延岡！やっぱ昼飯は『瑛瑛』の『あんかけ焼きそば大盛』でしょ。うめかつたあ〜。思い出しただけでよだれが出てくるわ」

和 Q 「……そうじゃなくて」

和 Q 「ごめん、ごめん。途中で美々津の伝統的建造物保存地区に行ってきたわ。なかなか風情があつて良かったが」

和 Q 「えっ、そうすか……だから、ちがうでしょ。ハンドボールですかな、な、な」

和 Q 「すみません……あんね、北高は惜しくも負けたけど、みんながんばっちゃったわ。ハンドはおもしろね。誠也もふてえ〜声で後輩たちにアドバイスしちよつて、なんかたくましく感じたね」

和 Q 「へえ〜、誠也がや。がんばっちゃるね。してかい、先輩も父親らしい事、言つじゃないですか」

和 Q 「当たり前やが！しかし、帰りの道中は腹いっぱいやったかい寝みしてたまらんかった。『瑛瑛』ならね。これがほんとの『眠眠』じゃね」

和 Q 「わかりずれわ。まあ〜とりあえず、次はハンドボールじゃなくてハイボールをお願いします」

和 Q 「なかなかやるのう〜おぬし。今日は徹底的に飲むど〜」

和 Q 「先輩も飲むときのこの元気ををもっと世間でいかさにかんやいかな、な、な」

和 Q 「じゃ〜とよ……って、いらん世話じゃが！」

和 Q 「この夏も元気出していくどお〜！」

